

Q 1 . 地域の将来像と福岡空港の役割の繋がりが知りたい。また、それらから需要予測への繋がりが知りたい。

A 1 . 空港が長期間にわたり地域で利用される重要な社会基盤であることから、まず概ね 2030 年頃の「地域の将来像」を描いています。その将来像は、地域の現状と課題や行政・経済界等の将来ビジョンを整理し、地域が目指している、また、地域が目指すべき将来像をまとめたものです。

「福岡空港の役割」は、その将来像の実現に必要な福岡空港はどのような役割を果たすべきか、という観点から検討したものです。

一方、「将来の航空需要の予測」は、将来の需給逼迫への対応という観点から、福岡空港のあり方を考えていく材料として、福岡空港の将来の潜在的な需要予測を客観的に示したものです。

このように、地域の将来像と福岡空港の役割のような定性的な項目と、将来需要予測をはじめとする定量的な指標とを合わせて示すことにより、福岡空港の将来を考えていただくときに皆様の理解の一助になるものと考えています。